

千葉県税政連

第77号

令和5年6月1日

題 字／井桁和夫顧問

千葉県税理士政治連盟

〒260-0024 千葉市中央区中央港1-16-12

電話 043-243-1526 FAX 043-243-1553

Eメールアドレス c-kenren@zeiseiren.chuo.chiba.jp

URL <https://chibazeisei.jp/>

本誌は、ホームページでもご覧いただけます。

発行人／会長 平野芳和

編集人／広報委員長 大内晴美



定期大会議案書掲載特集



第55回定期大会を迎えて

千葉県税理士政治連盟 会長 平野 芳和



第55回千葉県税理士政治連盟の定期大会を迎えるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃より千葉県税理士政治連盟の活動に対し、深いご理解とご協力をいただき心より

感謝申し上げます。

令和4年度の本連盟の活動については、前半は新型コロナウイルス変異株の感染急拡大の影響を受け、定期大会の懇親会が中止に追い込まれるなど大変な苦労がありました。しかしながら、後半は感染拡大も徐々に収まり、コロナ前の活動を再開することができるようになりました。このような状況のなか、会員皆様のご支援により次のような成果を上げることができました。

一つ目は、令和5年3月28日の参議院本会議において、令和5年度税制改正法案が可決され、インボイス制度に係る見直し、納税環境整備として電子取引の取引情報に係る電子取引制度の見直しなど、税理士業務に影響のある項目が盛り込まれました。特にインボイス制度については、①免税事業者であった者がインボイス発行事業者となった場合の納税額を3年間に限り、売上税額の2割に軽減する。②課税売上高1億円以下の事業者が行う1万円未満の課税仕入れが、これまで通り帳簿記載のみで仕入れ税額控除ができるなどの負担軽減措置がなされた。これは、日税連の「令和5年度税制改正建議の最重要項目」に沿ったものであり、我々税政連の運動の成果であると考えます。

二つ目は、令和4年7月10日に行われました第26回参議院議員通常選挙におきまして、千葉県税理士政治連盟の推薦する候補者全員が当選いたしました。これもひとえに、会員や後援会の皆様の厚いご支援の賜物と心より感謝申し上げます。税理士会の要望実現のた

めには政治の力が不可欠となります。今後とも推薦国会議員の皆様には、要望実現のため、お力沿いを頂けるよう心よりお願い申し上げます。また、後援会の皆様には、被後援者との勉強会などを開催して、後援会会員以外の参加を促すことにより、被後援者の支援者を一人でも多く増やすようにするなど、後援会の活性化を図っていただきたいと思います。

三つ目は令和4年10月13日、衆議院及び参議院議員会館において3年ぶりに一斉陳情を行うことが出来ました。新型コロナウイルス感染防止を考慮し、人数を制限しての開催でしたが、総勢124名の会員皆様の参加がありました。陳情前の全体会議では衆議院議員12名、参議院議員4名の方よりご挨拶をいただきました。この二年間新型コロナウイルス感染拡大のため対面での陳情が思うようにできませんでしたが、このように千葉県税政連が一丸となって陳情できたことは感慨深いものがあります。陳情に参加して頂いた会員の皆様、後援会の皆様には心より感謝申し上げます。

さて、現在の千葉県税理士政治連盟にとって、最大の課題は会員数の減少とそれに伴う財政状態の悪化です。この会員減少の傾向は千葉県に限らず、全国の単位税政連でも大きな問題となっております。税政連は、税理士会の要望実現のための政治活動をする組織であり、税理士会とは表裏一体の関係にあるといっても過言ではありません。税政連の組織率の低下は税理士会の組織弱体化にもつながる共通の問題と考えられます。今後は、税理士会との情報交換や協力体制の構築などについて様々な検討をしてみたいと思います。

最後に、この定期大会が会員皆様からの活発なご意見をいただき、実り多い大会となりますようお願い申し上げます。第55回定期大会を前にしてのご挨拶とさせていただきます。

第55回定期大会

令和5年7月14日(金)
午後1時
於 オークラ千葉ホテル

第1号議案

令和4年度運動経過報告承認の件

令和4年度運動経過報告

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

運動経過の概要

本連盟は、日本税理士政治連盟の目的「税理士の社会的、経済的地位の向上を図るとともに、納税者のための税理士制度及び租税制度並びに税務行政を確立するため」の運動方針に則り、千葉県税理士会の基本施策の実現のため、税理士による国会議員後援会等の協力を得て、第54回定期大会において決定した各種の施策及び運動を実施した。

昨年同様、新型コロナ禍の蔓延により、各種の施策及び運動は中止や縮小せざるをえない状況が続いたが、国会陳情は3年振りに国会議員会館での一斉陳情を行い、令和5年度税制改正要望をしっかりと議員に伝え、税制改正要望の一部を実現することができた。

更には7月に実施された第26回参議院議員通常選挙においては、推薦した候補者3名全員の当選を果たすことができた。本連盟及び各後援会の日頃からの地道な活動が大いに貢献したものと皆様に感謝申し上げます。今後も会員皆様のご理解・ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

1 国政選挙等への対応について

(1) 第26回参議院議員通常選挙において推薦した候補者全員が当選を果たした。

(参考)	自 民 党	16名(衆議院 11、参議院 5)	共 産 党	1名(衆議院 1)
千葉県選出国会議員の	公 明 党	3名(衆議院 1、参議院 2)	れいわ新選組	1名(衆議院 1)
党派別状況	立憲民主党	7名(衆議院 5、参議院 2)	無 所 属	1名(参議院 1)
	日本維新の会	1名(衆議院 1)		(令和5年3月31日現在)

2 令和5年度税制改正及び国会陳情等について

(1) 重点要望事項の決定

本連盟は、令和5年度税制改正に対して、日本税理士政治連盟、日本税理士会連合会の作成した要望書をもとに、千葉県税理士会調査研究部との協議を行い「令和5年度税制改正要望事項」のうち特に重要な項目を次のとおり決定した。

令和5年度税制改正に関する重点要望事項

最重要要望項目

- 《消費税関係》 … ◎適格請求書等保存方式の導入時期を延期するか、少なくとも中小企業者の実務を踏まえた柔軟な運用を行うこと
◎消費税の非課税取引の範囲を見直すこと
- 《所得税関係》 … ◎基本的な人的控除のあり方を見直すとともに、所得計算上の控除から基礎控除へのシフトを進めること

個別要望項目

- 《消費税関係》 … ◎消費税率について単一税率とすべきである
- 《地方税関係》 … ◎償却資産税申告の見直しについて、対象と申告書の提出期限を見直す
- 《法人税関係》 … ◎少額減価償却資産及び少額繰延資産の必要経費(損金)算入限度額30万円未満とする

(2) 国会陳情等

上記決定に基づき、税制改正の要望の実現に向けて国会議員秘書との協議会を開催し、千葉県税理士会と連携のもと、後援会の協力を得て、衆参両議員に対し陳情を行った。

「国会議員秘書との協議会」令和4年10月5日 オークラ千葉ホテル 出席者：議員秘書19名、税政連役員22名

「国会陳情」令和4年10月13日 国会議員会館 出席者：税政連役員124名

令和4年7月～随時 国会議員会館、地元議員事務所等 出席者：後援会役員他延50名

(3) 無料相談会場の国会議員の視察

令和4年分所得税の確定申告期間中に、税理士会が行う社会貢献活動の一つである税務支援事業の実態について理解を深めてもらうため、国会議員による無料相談会場の視察を受けた。

3 各委員会の活動について

(1) 総務委員会

①各種事業を企画・運営した。 ②関連団体等の対応・調整等を行った。

③各委員会の業務執行にあたり、これを補佐した。

(2) 政策審議委員会

①千葉県税理士会調査研究部との協議により、「令和5年度税制改正要望事項」のうち特に重要な項目を決定した。

②千葉県税理士会調査研究部の諸会議に陪席し、「令和6年度税制改正意見書」の作成に参画した。

(3) 財務委員会

①各支部及び組織委員会と連携し、会費の収納率向上に努めるとともに、効率的な財政支出に努めた。

②各支部活動助成金は、加入者数に応じて支出した。 ③後援会活動助成金は、申請に基づき支出した。

(4) 組織委員会

①税理士証票伝達式等各種会合への出席をはじめ、各支部の協力を得て加入勧奨を行った。

新規登録者69名のうち加入者は25名で、加入率は36.2%と前年の33.8%を上回った。

②千葉県税理士会員2,530名に対し税政連会員は1,474名で、組織率は58.3%と前年の58.4%と横ばいとなった。

(5) 国会对策委員会

①令和4年10月13日に国会議員会館にて国会議員への一斉陳情を行った。陳情者は124名が参加した。

②令和4年8月から9月に「令和5年度税制改正に関する要望」実現に向けた個別陳情を13の後援会が行った。

③国会議員による確定申告無料相談会場の視察を受けた。新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、10名の議員の視察を受けた。

④総会をはじめ、国政報告会等の活動を進め、議員との交流について各後援会を支援した。

(6) 広報委員会

①機関紙「千葉県税政連」第74号・75号・76号を発行し、会員に会務運営状況等の周知に努めた。

②会員増強及び一般人からのアクセス数の更なる向上を目指し、ホームページのリニューアルを行い、ホームページを随時更新した。

③日本税理士政治連盟の機関紙「日本税政連」及び日本税政連ニュース(web)の記事掲載に協力した

④ウェブサイトを作成した。

URL <https://chibazeisei.jp/>



4 東日本六税政連役員連絡協議会について

東日本の各単位税政連が持ち回りで開催している「東日本六税政連役員連絡協議会」は、北海道税理士政治連盟の主催により、令和4年9月23日札幌において開催された。

当日は、「後援会活動の現況と活性化に向けた対応策について」のテーマにおいて、東京・東京地方・千葉県・関東信越・東北・北海道の各単位税政連から報告があった。

各単位税政連における、国会議員等後援会の組織化状況や活動状況、運営要領や助成金交付規定等についての報告をもとに、今後の活性化に向けた対応策等、活発な議論が行われた。

第2号議案

令和4年度収支決算承認の件

令和4年度収支決算書

自 令和4年4月 1 日
至 令和5年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目	4年度予算額	4年度決算額	差 引 増 減
1 会 費 収 入	17,244,000	17,459,000	△ 215,000
2 寄付金・交付金	1,700,000	1,466,211	233,789(注1)
3 受 取 利 息	600	158	442
4 雑 収 入	2,300,000	2,397,500	△ 97,500
5 前年度繰越金	17,055,313	17,055,313	0
収 入 合 計	38,299,913	38,378,182	△ 78,269

(注1)うちサポート募金 775,311円(64名)

支出の部

科 目	4年度予算額	4年度決算額	差 引 増 減
1 経 常 経 費			
(1) 事 務 所 費	7,200,000	7,200,093	△ 93
(2) 事務用品費	500,000	323,417	176,583
(3) 旅費交通費	0	0	0
小 計	7,700,000	7,523,510	176,490
2 政 治 活 動 費			
(1) 組織活動費	7,200,000	7,008,988	191,012
大 会 費	1,900,000	1,721,223	178,777(注2)
会 議 費	2,000,000	2,148,510	△ 148,510
渉 外 費	500,000	862,500	△ 362,500
交 際 費	500,000	436,127	63,873
国会対策費	1,000,000	685,486	314,514
組織拡充費	150,000	108,180	41,820
通 信 費	200,000	153,917	46,083
旅費交通費	600,000	669,524	△ 69,524
印 刷 費	150,000	85,800	64,200
雑 費	200,000	137,721	62,279
(2) 選挙対策費			
選 対 費	400,000	257,250	142,750
(3) その他事業費			
機関紙の発行			
広 報 費	2,200,000	2,135,431	64,569
(4) 寄付金・交付金			
寄付金・交付金	5,894,600	5,193,760	700,840
(5) 予 備 費			
予 備 費	2,000,000	0	2,000,000
小 計	17,694,600	14,595,429	3,099,171
支 出 合 計	25,394,600	22,118,939	3,275,661
次年度繰越金	12,905,313	16,259,243	△ 3,353,930
合 計	38,299,913	38,378,182	△ 78,269

(注2)うち臨時大会費 435,107円

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	236,594	預 り 金	27,533
普 通 預 金	3,133,420	正 味 財 産	18,423,083
定 期 預 金	7,000,000	(うち次年度繰越金)	(16,259,243)
その他の預金	5,916,762		
器 具 備 品	87,400		
電話加入権	76,440		
会館入居保証金	2,000,000		
合 計	18,450,616	合 計	18,450,616

注 特別寄付金に相当する資産

預貯金のうち	前年度繰越金	939,709円
	当年度寄付金	0円
	選挙対策費	257,250円
	次年度繰越金	682,459円

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	内 訳	金 額
資産の部		
現 金	現金手許高	236,594
普 通 預 金	千葉銀行本店	3,133,420
定 期 預 金	千葉銀行本店	7,000,000
その他の預金	ゆうちょ銀行	5,916,762
器 具 備 品	事務用備品	87,400
電 話 加 入 権	043-243-1526	76,440
会館入居保証金	千葉県税理士会館	2,000,000
負債の部		
預 り 金	源泉所得税他	27,533
差引正味財産		18,423,083

監査報告書

千葉県税理士政治連盟規約第24条第2項の規定により、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの会計を監査したところ、正確かつ妥当であることを認めます。

令和5年4月18日

千葉県税理士政治連盟

会計監事 相川 和永 ㊞

会計監事 山下 秀文 ㊞

第3号議案

令和5年度運動方針決定の件

令和5年度運動方針

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

運動方針

本連盟は、日本税理士政治連盟(以下「日税政」という。)の運動方針に則り、税理士会の施策の実現を図るため、千葉県税理士会と連携し、本連盟の活動方針を推進する。

1 重点運動

上記方針に基づき、本連盟の目的を達成するため、次の活動を重点運動とし強力に推進する。

- (1) 税制改正等に関して日税政の推進する諸活動
- (2) 国政の場に我々の主張を反映させるための国会活動及び後援会活動
- (3) 組織の充実と財政の健全化を図る施策を実施するための諸活動
- (4) 本連盟の政治活動を広く周知せしめるための広報活動
- (5) 税理士会との連携を深め、かつ会員の政治活動に対する理解と協力を得るための諸活動

2 委員会活動

(1) 総務委員会

- ①本連盟の活動の円滑な運営を図るための諸施策を企画し推進する。
- ②本連盟の施策の実施にあたり各委員会を補佐し活動に参画する。

(2) 政策審議委員会

- ①本連盟を運営するための基本的施策を研究し策定する。
- ②本連盟の政治活動を推進するため、税理士会との連携を深め、具体的施策を立案する。

(3) 財務委員会

- ①本連盟の財政の充実のため重点運動に基づいた予算執行の効率化を図る。
- ②各支部との連携を強化し収納率の向上を図る。

(4) 組織委員会

- ①本連盟の組織の維持発展のための諸施策を推進する。
- ②本連盟及び関連組織の管理に関する業務の徹底を図る。

(5) 国会対策委員会

- ①本連盟の国会対策に関する諸施策を推進する。
- ②本連盟にある後援会の活動に関する諸施策を企画立案しこれを指導する。

(6) 広報委員会

- ①本連盟の目的達成のために機関紙及びホームページの充実を図る。
- ②日税政広報委員会との連絡を密にし、情報の収集に努める。

第4号議案

令和5年度収支予算決定の件

令和5年度収支予算書

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目	5年度予算額	4年度予算額	比 較 増 減	備 考
1 会 費 収 入	17,328,000	17,244,000	84,000	(注1)
2 寄付金・交付金	1,700,000	1,700,000	0	(注2)
3 受 取 利 息	600	600	0	
4 雑 収 入	2,400,000	2,300,000	100,000	
5 前年度繰越金	16,259,243	17,055,313	△ 796,070	
収 入 合 計	37,687,843	38,299,913	△ 612,070	

(注1) 会費収入

令和5年3月31日現在の税政連会員 1,474人
登録者120人、入会見込60人(50%)、
廃業等120人(50%)
1,474人×@12,000+60人×50%×@12,000
-120人×50%×@12,000 17,328,000円

(注2) 寄付金・交付金の内訳

1.日税政分担金 100,000円
2.後援会補助金
総会実施後援会10×10,000 100,000円
3.サポート募金 概算建て 1,500,000円
計 1,700,000円

支出の部

科 目	5年度予算額	4年度予算額	比 較 増 減	備 考
1 経 常 経 費				
(1) 事 務 所 費	7,300,000	7,200,000	100,000	(注3)
(2) 事務用品費	400,000	500,000	△ 100,000	
(3) 旅費交通費	0	0	0	
小 計	7,700,000	7,700,000	0	
2 政 治 活 動 費				
(1) 組織活動費	7,100,000	7,200,000	△ 100,000	
大 会 費	2,000,000	1,900,000	100,000	
会 議 費	2,000,000	2,000,000	0	
渉 外 費	600,000	500,000	100,000	
交 際 費	500,000	500,000	0	
国会対策費	1,000,000	1,000,000	0	
組織拡充費	150,000	150,000	0	
通 信 費	200,000	200,000	0	
旅費交通費	300,000	600,000	△ 300,000	
印 刷 費	150,000	150,000	0	
雑 費	200,000	200,000	0	
(2) 選挙対策費				
選 対 費	800,000	400,000	400,000	(注4)
(3) その他事業費				
機関紙の発行				
広 報 費	2,200,000	2,200,000	0	
(4) 寄付金・交付金				
寄付金・交付金	5,819,600	5,894,600	△ 75,000	(注5)
(5) 予 備 費				
予 備 費	2,000,000	2,000,000	0	
小 計	17,919,600	17,694,600	225,000	
支 出 合 計	25,619,600	25,394,600	225,000	
次年度繰越金	12,068,243	12,905,313	△ 837,070	(注6)
合 計	37,687,843	38,299,913	△ 612,070	

(注3) 事務所費の内訳

家 賃(立看板保守含む) 1,210,000円
人 件 費 4,100,000円
通 勤 費 300,000円
法定福利費 700,000円
電 話 料 180,000円
電 気 料 150,000円
リース料金 560,000円
災害備品購入費 100,000円
計 7,300,000円

(注4) 選挙対策費の内訳

@50,000×16団体 800,000円

(注5) 寄付金・交付金の内訳

1.日税政分担金 7月1日現在 税理士会員による
(3月末日登録数+見込み数)
@1,200×(2,530人+8人) 3,045,600円
2.後援会活動助成金
概算建て 1,200,000円
3.後援会設立補助金
@50,000×2団体 100,000円
4.支部活動助成金
@1,000×1,474人 1,474,000円
計 5,819,600円

(注6) 特別支出と特別寄付金及び次年度繰越金に関する事項

1.特別寄付金
選挙対策費は特別寄付金より支出する。
特別寄付金 前年度繰越金 682,459円
特別支出予算組 682,459円
差引次年度繰越特別寄付金 0円
2.次年度繰越金
経常費対応分 12,068,243円
特別寄付金 0円
計 12,068,243円

第5号議案

任期満了に伴う役員選任の件

本連盟の役員任期満了に伴い、本大会において次の役員を選任する。

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1. 会 長 1人 | 4. 副幹事長 6人以内 |
| 2. 副 会 長 6人以内 | 5. 幹 事 30人以内(ただし支部長幹事を含む) |
| 3. 幹 事 長 1人 | 6. 会計監事 3人以内 |

※千葉県税理士政治連盟規約

(役員を選任)

第7条 役員は、役員選考委員会で選ばれた候補者につき、大会において選任する。

ただし第6条第5号ただし書きに規定する支部長については、この限りではない。

第6条第5号に規定する支部長

(千葉東) 高橋 茂	(柏) 岡田 尚子	(東 金) 鈴木 康成
(千葉西) 福田 繁男	(市 川) 金井幸太郎	(茂 原) 地引 久貴
(千葉南) 岡本 次男	(船 橋) 稲口淳太郎	(木更津) 松井 洋美
(成 田) 永田まゆみ	(佐 原) 佐藤 公彦	(館 山) 葛西 博
(松 戸) 中條 芳正	(銚 子) 石毛 園子	

役員候補者名簿

千葉県税理士政治連盟規約及び役員候補者選考要領に基づき、次期役員候補者の選任について選考した結果、新役員候補者を次のとおり決定した。

千葉県税理士政治連盟 役員選考委員会委員長 江波戸 秀記

会 長 (1人) 美保 哲夫 (千葉西)		
副 会 長 (6人) 増嶋 英昭 (千葉南)	澤 昇 (成 田)	原田 豊行 (松 戸)
鈴木 隆夫 (柏)	小島 紀子 (船 橋)	錦織 良光 (千葉東)
幹 事 長 (1人) 伊豆倉博幸 (船 橋)		
副幹事長 (6人) 山本 秀和 (成 田)	後藤 良 (千葉東)	大内 晴美 (市 川)
齋藤 忠広 (船 橋)	曲山 博 (東 金)	千代延英紀 (茂 原)
幹 事 (16人) 竹内 敬 (千葉東)	毛呂 博 (千葉東)	猪口 美好 (千葉西)
西村 直樹 (千葉南)	堀口 淳一 (成 田)	山本 圭一 (松 戸)
野口 由雅 (松 戸)	横尾 一徳 (柏)	宮本 純一 (市 川)
鈴木 達也 (船 橋)	高比良峯生 (佐 原)	川路 真一 (銚 子)
犬山 喜輔 (東 金)	山下 恭平 (茂 原)	錦織 定幸 (木更津)
羽山 信一 (館 山)		
会計監事 (2人) 山下 秀文 (佐 原)	齋藤 敬介 (松 戸)	

第6号議案

大会決議採択の件

大会決議

税理士の社会的地位の向上と権益の確保、充実を図るとともに、国民のための税理士制度及び租税制度を確立するため、次のとおり決議する。

- 一、 われわれは、税理士制度の発展と、納税者のための真の代表を国会に送るため強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、納税者に信頼される税理士制度の確立を目指して強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、公正な税制の確立及び税務行政改善のための強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、税制改正に際し、中小企業に過重な負担をもたらすことのないよう強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、規制改革の動向を注視し、税理士会への強制加入制と税理士業務の無償独占の堅持のための強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、税理士の業務及び職域に重大な影響を及ぼす動向に対して強力な運動を展開する。

令和5年7月14日

千葉県税理士政治連盟
第55回定期大会

第55 回定期大会感謝状贈呈者名簿

千葉県税理士政治連盟

会 長 平野 芳和
副 会 長 深田 真吾
総務委員長 片岡 雄彦
組織委員長 平鹿 邦明
会 計 監 事 相川 和永
推薦審査会会長 白戸 利行

支 部 長 山本 頼人
支 部 長 梅山 新平
支 部 長 加藤 優一
支 部 長 金森善太郎
支 部 長 八幡 寛史
支 部 長 高根 雅人

支 部 長 伊藤 寿洋
支 部 長 八木 剛
支 部 長 田村 健一

税理士による野田佳彦後援会 幹事長 茂木 浩

税理士による豊田俊郎後援会 幹事長 関 雅一

税理士による富田茂之助後援会 会 長 白戸 利行

税理士による元榮太一郎後援会 会 長 深田 真吾 幹事長 鈴木 隆夫

臨時大会(書面議決)の結果について

令和5年1月27日

会長 平野芳和

千葉県税理士政治連盟臨時大会(書面議決)の結果について、下記のとおりご報告いたします。

記

第一号議案 副会長 錦織良光(千葉東支部) (回答数/754 賛成/750 反対/4 無効/0)

第二号議案 幹事長 美保哲夫(千葉西支部) (回答数/754 賛成/750 反対/4 無効/0)

結果 上記議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

以上

各支部の定期大会日程(開催日順)

支部名	開催日	開催場所
銚子支部	4/21(金)	銚子プラザホテル
東金支部	5/10(水)	東金文化会館
木更津支部	5/12(金)	東京ベイプラザホテル
館山支部	5/19(金)	夕日海岸昇鶴
茂原支部	6/2(金)	ホテル一宮シーサイドオーツカ
千葉南支部	6/5(月)	京成ホテルミラマーレ
佐原支部	6/7(水)	宮定
柏支部	6/8(木)	ザ・クレストホテル柏
成田支部	6/9(金)	U-シティホテル
市川支部	6/9(金)	市川グランドホテル
船橋支部	6/9(金)	ホテルフローラ船橋
千葉東支部	6/13(火)	三井ガーデンホテル千葉
千葉西支部	6/15(木)	ホテルザ・マンハッタン
松戸支部	6/16(金)	Royal GardenPalace 柏日本閣

第55回定期大会のご通知

第55回定期大会を下記により開催しますので、ご出席くださいますようご通知いたします。

1 日 時 令和5年7月14日(金) 受付時間:午後0時20分 定期大会:午後1時00分
国政報告会:午後3時30分 懇親会:午後5時20分

2 会 場 オークラ千葉ホテル3階「エリーゼルーム」

3 ご出席する場合は、各支部長にご連絡ください。

4 国政報告会は、36時間研修の受講時間に算入されます。(2時間)

税理士による国会議員等後援会 名簿

衆議院

令和5年3月31日現在

議員 氏名	党 派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
田嶋 要	立憲民主	千葉1	須藤 信一	前田 完一	H20.10.2
小林 鷹之	自 民	千葉2	太宰 真澄	齊藤 裕介	H24.8.7
松野 博一	自 民	千葉3	増嶋 英昭	増田 武志	H15.10.14
野田 佳彦	立憲民主	千葉4	増永 保	江原 弘高	H5.5.10
渡辺 博道	自 民	千葉6	秋葉 武	栗原 正幸	H11.8.7
齋藤 健	自 民	千葉7	原田 豊行	今吉 修一	H18.12.22
本庄 知史	立憲民主	千葉8	宮坂 弘之	湯本 和俊	R5.1.6
奥野総一郎	立憲民主	千葉9	鈴木 英伸	飯塚 正光	H23.1.15
林 幹雄	自 民	千葉10	林 三郎	山下 秀文	H7.9.30
森 英介	自 民	千葉11	安藤 正義	中村新太郎	H2.12.3
浜田 靖一	自 民	千葉12	大隅 義一	古宮 広明	H15.10.3
門山 宏哲	自 民	南関比例	向後 保雄	廻 辰一郎	H25.11.30
櫻田 義孝	自 民	南関比例	富澤 康人	友野 明	H9.11.1
谷田川 元	立憲民主	南関比例	仲野 進	田畑 武彦	H22.4.3

参議院

議員 氏名	党 派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
長浜 博行	無所属	全県区	村岡 敬治	窪木 康雄	H12.6.12
石井 準一	自 民	全県区	箕輪 郁夫	高橋 光男	H23.1.24
猪口 邦子	自 民	全県区	海老原利子	佐々木悦夫	H23.9.26
小西 洋之	立憲民主	全県区	相川 和永	佐藤 純一	H23.11.9
豊田 俊郎	自 民	全県区	阿部 尚武	矢代 雅義	H29.4.24
白井 正一	自 民	全県区	錦織 良光	向後 保雄	R4.4.13

非議員

議員 氏名	党 派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
藺浦健太郎	無所属	千葉5	高梨 恒弘	大内 晴美	H18.12.9

地方団体首長

氏 名		選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
熊谷 俊人	知 事	千葉県	石井 幸夫	石井 文雄	H25.11.30
松戸 徹	市 長	船橋市	黒田 誠	相川 和永	H17.6.10
神谷 俊一	市 長	千葉市	花嶋 実	向後 保雄	R4.9.14

後援会の状況	衆議院 14	参議院 6	非議員 1	首長 3	計 24
--------	--------	-------	-------	------	------

国会陳情に参加して

野本 知聖会員(松戸支部)

税務行政のDX-デジタルトランスフォーメーション-への対応が求められ、電子帳簿保存法、インボイス制度といった具体的な施策への対応が会計・税務の現場で求められている状況です。このような制度改革について、その理念を経営者に説明するとともに、会計・税務の現場の声を行政に伝えるのも我々税理士の役割だと思います。

そのため、今回の国会陳情によって会計・税務の実情や、経営者の声を国会議員の先生方に直接伝えられる良い機会になったと思います。国会議員の先生方にとっても会計・税務の実情、いわゆる「生の声」を聴くことで、今後についてより深く検討することが可能になると思われます。

制度改革について社会・経済・政治といった様々な情勢を踏まえ、その時々でより良い制度の検討がされております。しかし、改定された制度の実効性や実現可能性についてはやはり会計・税務の実情を把握しなければ検討が難しいと思います。また、その乖離が大きければ制度そのものの根底を揺るがすことになると思われます。

このような乖離が生じないよう、制度改革の理念と会計・税務の実情をすり合わせる必要性があり、今回の国会陳情はそのお役に立てたのではないかと思います。



中島 慧会員(市川支部)

令和4年10月13日に衆議院第一議員会館で行われた国会陳情に参加して参りました。まずは大会議室に集合し各国会議員の先生にご挨拶をいただきました。

そして、各担当の議員先生ごとに分かれ、議員会館事務所にお邪魔して千葉県税理士政治連盟としての要望をお伝えしました。陳情は終始和やかな雰囲気で行われましたが、税理士としてお伝えしたいことははっきりとお伝えさせていただき、議員先生にもしっかりと受け止めて頂きました。

その後は、普段は入ることのできない議員会館内の食堂で昼食を頂きました。食堂には有名店のメニューもあり、普段議員先生が摂られているお食事を垣間見た気がしました。

次に、議員秘書の方のご案内により、議員会館の向かいにある国会議事堂を見学いたしました。私にとって国会議事堂を訪れるのは初めての機会であり、大人の社会科見学のような雰囲気で大変勉強になりました。歴史ある立法の場で改めてその厳粛さに感心いたしました。

最後に有志で赤坂の街に降り懇親会も行いました。

参加する以前は「国会陳情」という重い責任に尻込みする思いもありましたが、実際に参加してみるといろいろな楽しみもあり、とてもいい機会になりました。



国会陳情日程のお知らせ(予定)

令和6年度税制改正に伴う国会陳情の予定をお知らせいたします。

陳情にあたり、各支部及び後援会から陳情者を募ります。会員の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。詳細につきましては、追ってご案内申し上げます。

陳情日(予定) 令和5年10月3日(火)
陳情場所 議員会館(千代田区永田町)

連絡先 千葉県税理士政治連盟事務局
電話番号 043-243-1526

高山友二顧問(東金支部)を偲んで

高山友二顧問は、昨年11月22日に逝去(享年97歳)されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

高山友二顧問の略歴(税政連)

昭54年から2期4年 幹事長

昭58年から4期8年 会長

平3年以降 顧問

(※税理士会)

平3年から2期4年

税理士会千葉県会会長



(税政連顧問による座談会開催時に撮影平30.7.23)

令和元年税政連定期大会、高山先生に暫くぶりにお会いしました。来賓席での隣席という気軽さもあって話しが弾みましたが、大会の進行もあったので“そのうち……”、ということでその日は終わりました。

それが高山先生との最後となりました。

その後のコロナの混乱を経て、過日のご逝去の報に至ったわけですが。今にして思えば、“ゆっくりやりましょう”と、ご招待を受けていたにもかかわらず都合で伺えず、一壺の酒を酌み交わす…そういう場を持つはずだったのに…という憶いがあり、時を失ったという悔恨に苛まれています。

私は生来ノンポリで税理士会会務とは縁遠い立場にあったため、様々な役職(当時は千葉県会)でご活躍されていた高山先生との接点は無く、全く存じよりはありませんでした。

高山先生に接したのは、平成十一年私が成田支部長として県会に出た時が最初でした。当時先生は、千葉県分割担当部局の委員長という重要な立場で、千葉県会会員の輿望を一身に担うお立場にありました。さらに、私は平成十五年税政連の幹事長に就任し引続き会長を歴任したため、税政連の大御所でもある高山顧問と濃厚に接触する機会を得ました。

その間の経緯については省きますが、親しく高山顧問の聲咳に接する機会に恵まれました。膝を交えれば尽きせぬ泉の湧くが如く談論風発、その駘蕩たる雰囲気には酒がすすみました。終戦時十代で軍籍にあったこと、税政連草創時期のこと、地方会と千葉会の人間関係…。また、特に文学についての蘊蓄は聞くに値するものがありました。

話して好し、語って好し、飲んで好し、先生とのそうした接点は公式行事の宴席が主でありましたが、時に応じ変に応じ実に豊饒で楽しい場と時でした。

高山先生に対する私の印象は、初め“日本男児”でしたが、しかし時と場所を重ねるごとに変わり“昭和ロマンを体現する万年青年”のイメージとなりました。

旅行がお好きで、遠い眼をしてよく旅行譚を話されました。八十代も半ばでヨーロッパ旅行をされていました。そのタフさ加減には舌を巻いたものです。

私は、些かでも高山先生の聲咳に接する倖いを得ましたが、今こうして訥々と語られる先生の慈顔を憶うとき、共有出来たであろう失った時の大きさに愕然としています。

高山先生の存在は、私には斯界の先輩というより昭和を生きた先達であります。

哀悼



横畑 靖明顧問(成田支部)

主要会務 (令和4年12月～令和5年4月)

1月10日(火)	新年賀詞交歓会(4団体主催)	オークラ千葉ホテル
1月23日(月)	第3回役員選考委員会	千葉県税理士会館
1月27日(金)	臨時大会(書面議決)	税政連事務局
3月22日(水)	第6回正副会長会・第4回正副幹事長会	オークラ千葉ホテル
〃	第3回幹事会・支部長会合同会議	〃
4月18日(火)	令和4年度会計監査	税政連事務局
4月27日(木)	第7回正副会長会・第6回正副幹事長会	千葉県税理士会館
〃	第4回幹事会・支部長会合同会議	〃
〃	第3回後援会連絡協議会	〃



新年賀詞交歓会 平野会長挨拶



第6回正副会長会・第4回正副幹事長会(3/22)



第3回幹事会・支部長会合同会議(3/22)



第4回幹事会・支部長会合同会議(4/27)



第3回後援会連絡協議会(4/27)

千葉県税理士政治連盟の皆様へ

新時代も変わらない 助け合いの輪を

日本税理士共済会の

「災害見舞金」制度と「会務従事者見舞金支援」制度は、

加入者の皆様によって支えられています。

下記制度へのご加入を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

日本税理士共済会 理事長 江本 英仁

税理士
団体保障

団体介護保障

おしどり保障

個人年金

詳細はダイレクトメール・HPをご覧ください。



〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館 5F

電話 03-5740-0321 FAX 03-5740-0323

e-mail jim@zeirishikyosai.com HP <http://www.zeirishikyosai.com>

日本税理士共済会は
公益財団法人日本税務研究センターが運営する
「日税研通信ゼミ」を支援しています

ウェブサイトは
こちら



電子帳簿保存法 インボイス制度

への対応は

MJSに
お任せ
ください!

—— チカラになります。いつもそばで。 ——

法改正

新制度

も **MJS** なら大丈夫!



MJS

株式会社ミロク情報サービス

東証プライム上場(証券コード:9928)

MJS 法改正

検索



MJSはミロク会計会とともに企業経営をサポートしています



ご存知ですか、全税共のことを。

全税共は
税理士とその関与先等関係者のために設立された団体です。



《全税共の事業》

VIP大型総合保障制度

経営者大型保険

経営者に万一のことがあったとき、最高2億円の大型保障で企業をしっかりガードします。

経営者保険総合プラン

定期保険、終身保険、養老保険など多彩な商品で経営者・社員の生活を守ります。

経営者スーパープラン

ガンなどの生活習慣病保障に重点を置いた保険を始め、医療保険全般が揃っています。

団体所得補償保険

就業不能時、税理士には月額最高200万円(40口加入の場合)を1年間もしくは2年間補償します。

新・団体医療保険

入院一日目から補償。一入院最高120日を補償(通算1000日)します。介護一時金もあります。

介護・がん補償保険

要介護3以上で年金方式の保険金。1年更新の加入でがん診断保険金など様々な補償があります。

ビジネスマスター・プラス

6つの補償(物損害・工事物・商取引・休業・賠償・傷害)で、事業活動のリスクに備えます。企業にあわせて、必要な補償を選ぶことができます。

全税共年金

税理士とその関与先のための拠出型企業年金保険。月々1万円から積み立てられます。

事業承継(M&A等)顧客紹介

PET検診・人間ドック

介護無料相談

健康相談・セカンドオピニオン手配サービス

ホームセキュリティ

みまもりサポート

全税共個人型DC(確定拠出年金)

全税共文化サロンの運営 ほか

《設立の経緯》

昭和49年11月に全国の税理士とその関与先等関係者の福祉共済、経済的地位の向上を図ること等を目的に、全国組織の福祉共済団体として設立されました。以来『3つの基本理念』を掲げて、VIP大型総合保障制度や全税共年金等の各種事業を通じて、税理士業界と関与先の繁栄に貢献しています。

《3つの基本理念》

- 1) 関与先企業の繁栄に貢献する。
- 2) 提携企業との共栄を図る。
- 3) 税理士業界の発展に寄与する。

《社会貢献活動》

税や税制に関するシンクタンクの活動を支援

公益財団法人日本税務研究センターが行う税に関する学術・研究活動の進展に貢献しています。

地域文化の振興を助成

公益財団法人全国税理士共栄会文化財団が進める地域文化の振興活動を支えています。

電話による税の無料相談サービスを提供

日本税理士会連合会と公益財団法人日本税務研究センターが共催する税務相談室への財政支援を通じて、税の無料相談サービスを提供しています。

税理士とその関与先のための

全国税理士共栄会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階 TEL 03-5740-8331(代) FAX 03-5740-8333

全税共の事業はホームページでご案内しています。 <http://www.zenzeikyo.com/>

JDLのAI-OCRで業務改善

「JDL AI[®]」が会計事務所の “三大入力負荷”を大幅に削減!

—— 仕訳入力、年末調整、確定申告。会計事務所の“三大入力負荷”をJDL AIが大幅に削減。
繁忙期だけでなく年間を通じた業務改善で、会計事務所が大きく変わります。



会計事務所の“三大入力負荷”を大幅に削減!

AI-OCR 仕訳入力システム[™]

AI-OCR 年末調整入力システム[™]

AI-OCR 確定申告入力システム[™]

お仲間の税理士に、ぜひJDL AIの評判をお聞きください!

▼ Webを通じたデモンストレーション・展示会も随時開催 ▼

事務所にいながら30分でよく分かる! もちろん無料!

JDLの「AI-OCR」をWebデモンストレーションで体感!

お申込みはこちら

JDL AI

検索



株式会社 日本デジタル研究所

本社/〒136-8640 東京都江東区新砂1-2-3 ☎03(5606)3111(大代表)
JDLホームページアドレス <https://www.jdl.co.jp/>

千葉営業所/〒260-0028 千葉市中央区新町1000 (センシティタワー14F) … Tel.043-301-7201(代)

税理士界一筋おかげさまで50周年

「税理士とその関与先のために」 創業以来の理念です。

日税グループは、この理念のもと、税理士先生と一緒に関与先様の繁栄を支え、
そこに関わる全ての方々に豊さと幸せをもたらすことによって
日本社会に貢献いたします。

集金事務代行

不動産コンサルティング
(仲介・有効活用、鑑定評価等)

研修
(税理士向け、関与先向け等)

総合コンサルティング
(資産・事業承継、M&A)

税理士とその関与先のために

50th
NICHIZEI GROUP

保険の有効活用

信託

資金繰り改善
(ファクタリング等)

日税グループ

株式会社 日税ビジネスサービス

株式会社 共栄会保険代行

株式会社 日税サービス

株式会社 日税不動産情報センター

株式会社 日税経営情報センター

株式会社 日税信託



日本税理士協同組合連合会

日々の業務や生活のお役に立ちます 日本税協連の各種事業

協同組合事業の利用にご協力をお願いします

組合事業の収益金は、研修事業、書籍等の無償配布の原資となります。

未来への安心のために

共済・年金

- ◆ 生命共済制度「優Youプラン」
- ◆ 医療保障共済制度
- ◆ 3大疾病保障共済制度

お問い合わせは、
日本税協連福祉会(TEL 03-5740-0920)へ

- ◆ 中小企業退職金共済制度
- ◆ 全国国民年金基金
- ◆ 日本税理士企業年金基金

お問い合わせは、ご加入の税理士協同組合へ

日税連監修・編集・推薦図書、 オリジナル商品

- ◆ 税務手帳・税務日誌
・税務経理ハンドブック
- ◆ 税理士手帳・職員執務日誌
- ◆ マーク入商品

税理士事務所表示板、名刺、ネクタイピン、タックピン

会場型・ライブ・オンデマンド

研 修

- ◆ 日本税理士協同組合
連合会セミナー
- ◆ 月刊税理
WEBセミナー

業務だけでなく

日常生活でもご活用ください

- ◆ アスクル
- ◆ オンライン書籍販売 **e^{イーホン}-hon**
- ◆ ベネフィットステーション

資料請求・お問い合わせ

日本税理士協同組合連合会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階
TEL.03-5740-0920 FAX.03-5740-0921

<http://www.nichizei.or.jp>

日本税協連 検索

